

平成 23 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 養命酒製造株式会社
 代表者名 代表取締役社長 塩澤 太朗
 (コード番号 2540 東証・名証 第1部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 田中 英雄
 (TEL 03-3462-8138)

業績予想の修正及び投資有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 7 月 27 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 24 年 3 月期第 2 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|-------|------|------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 5,450 | 460 | 590 | 370 | 12.31 |
| 今回修正予想 (B) | 5,530 | 720 | 850 | 360 | 11.98 |
| 増減額 (B - A) | 80 | 260 | 260 | △10 | |
| 増減率 (%) | 1.5 | 56.5 | 44.1 | △2.7 | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期) | 5,781 | 114 | 250 | 159 | 5.30 |

平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 11,190 | 800 | 1,020 | 630 | 20.97 |
| 今回修正予想 (B) | 11,440 | 1,080 | 1,300 | 630 | 20.97 |
| 増減額 (B - A) | 250 | 280 | 280 | — | |
| 増減率 (%) | 2.2 | 35.0 | 27.5 | — | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期) | 11,640 | 821 | 1,049 | 705 | 23.49 |

2. 修正の理由

(1) 第 2 四半期累計期間の業績予想

東日本大震災の国内経済への直接的影響や原子力発電所の事故による電力不足の影響等も懸念され、先行きの不透明感が続く中、当社は「養命酒」をはじめとして、既存の商品及び事業に経営資源を集中し、収益構造の維持、確保に重点的に取り組んでまいりました。売上高につきましては、主力商品「養命酒」の売上が計画に対し堅調に推移し、ほぼ前回発表予想通りとなる見込みです。利益面につきましては、「養命酒」の売上が計画に対し堅調に推移したことや、「養命酒」と他の商品との広告費バランスを意識した計画的な販売促進活動の実施、諸経費の節減等により、営業利益、経常利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。四半期純利益につきましては、「3. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期におけ

る投資有価証券評価損」に記載の通り、減損処理による投資有価証券評価損の計上を予定しており、前回発表予想を若干下回る見込みです。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は前回発表予想に対して80百万円増の5,530百万円、利益面につきましては、営業利益は260百万円増の720百万円、経常利益は260百万円増の850百万円、四半期純利益は10百万円減の360百万円となる見込みです。

(2)通期の業績予想

通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の進捗状況を踏まえ、売上高は前回発表予想に対して250百万円増の11,440百万円を見込んでおります。利益面につきましては、下半期におきましても「養命酒」をはじめとした、既存の商品及び事業に経営資源を集中し、計画的な費用投入を見込んでおり、営業利益は280百万円増の1,080百万円、経常利益は280百万円増の1,300百万円、当期純利益は630百万円となる見込みです。

※上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

3. 平成24年3月期第2四半期における投資有価証券評価損

| | |
|--|--------|
| (A) 平成24年3月期第2四半期会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）の投資有価証券評価損の総額（＝イーロ） | 273百万円 |
| (イ) 平成24年3月期第2四半期累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の投資有価証券評価損の総額 | 296百万円 |
| (ロ) 直前四半期（平成24年3月期第1四半期）累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）の投資有価証券評価損の総額 | 23百万円 |

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

| | |
|---------------------|-----------|
| (B) 平成23年3月期末の純資産額 | 29,976百万円 |
| (A/B×100) | 0.9% |
| (イ/B×100) | 1.0% |
| (C) 平成23年3月期の経常利益額 | 1,049百万円 |
| (A/C×100) | 26.1% |
| (イ/C×100) | 28.3% |
| (D) 平成23年3月期の当期純利益額 | 705百万円 |
| (A/D×100) | 38.7% |
| (イ/D×100) | 42.1% |

以 上